

詳しくは、農林業センサス Web サイトをご覧ください。

農林業センサスとは？

調査の目的



農林業センサスは、5年ごとに、我が国の農林業を営む方や農山村の実態を明らかにする調査です。農林業に関する最も基本的で、重要な統計を作成することを目的としています。

調査の対象



- 1 農林業経営体調査**
全国の農業・林業を営むすべての方を対象とします。
- 2 農山村地域調査（農業集落調査）**
全国の農業集落を対象とします。

なぜ、回答する必要があるの？

あなたの回答が農業・林業の未来につながります。

調査に正確にご回答いただけないと農林業の現状を正しく把握できず、農林業センサスの結果を利用して立案・実施される様々な政策の方向を誤ったり、行政の公平性が失われたりするおそれがあります。正確な統計に基づいて、公正で的確な行政を行うことにより、農業・林業の未来を支えることにつながります。法律で回答の義務が定められていますので、すべての皆様に必ず回答をお願いします。

調査結果の活用事例

- 食料・農業・農村基本計画
- 森林・林業基本計画
- 地方交付税の算定の基礎資料
- 各種統計調査の母集団名簿

どんなことがわかるの？

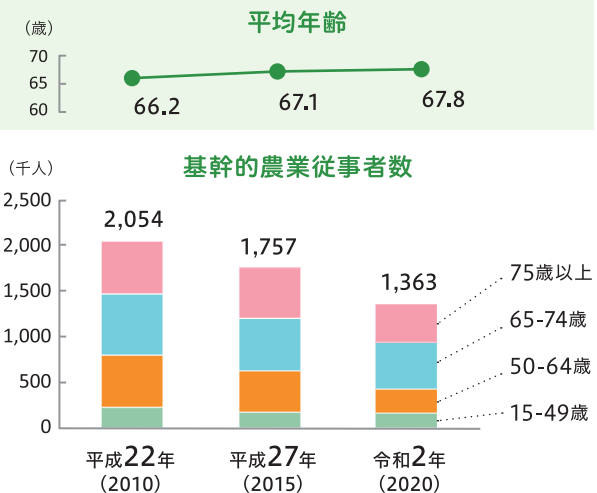
農林業のいろいろなことが分かるんだね！



農林業センサス調査結果（全国）

基幹的農業従事者数と平均年齢

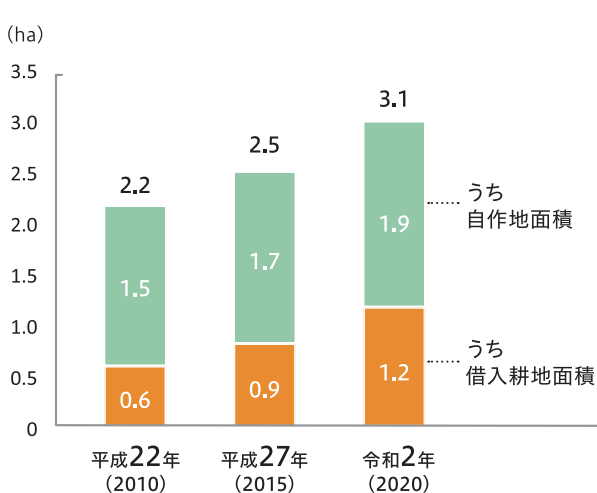
2020年の基幹的農業従事者数は、10年前に比べて33.6%減少しており、平均年齢は67.8歳となっています。



基幹的農業従事者とは、ふだん仕事として自営農業に従事している人のことです。

1経営体当たりの経営耕地面積

2020年の経営耕地のある農業経営体の1経営体当たりの経営耕地面積は、10年前に比べて39.7%増加しています。



経営耕地面積とは、自分で所有していて耕作している耕地（自作地）と他から借りて耕作している耕地（借入耕地）を合計した面積です。

農林業経営体調査

調査時期
2024 年 12 月上旬
～ 2025 年 2 月末に実施

調査内容
経営している農業の種類、
農業・林業の労働力、
経営耕地、保有山林、
農産物・林産物の販売 など

調査方法
統計調査員により調査票の配布と回収を行います。
統計調査員の回収に替えて、オンライン（スマートフォンやタブレット）による回答も可能です。

農山村地域調査（農業集落調査）

調査時期
2025 年 10 月上旬
～ 2025 年 12 月末に実施
農林業経営体調査と実施時期が異なります。

寄り合いの開催状況、
農地、水路、森林等の保全活動、
実行組合の有無 など

農業集落の代表者の方などに、
農林水産省が委託する民間事業者が
調査を実施します。



明るい農林業・農山村を次世代へつないでいくためには、
農林業センサスへのみなさま一人ひとりのご協力が必要です。

調査へのご協力をよろしくお願いします。